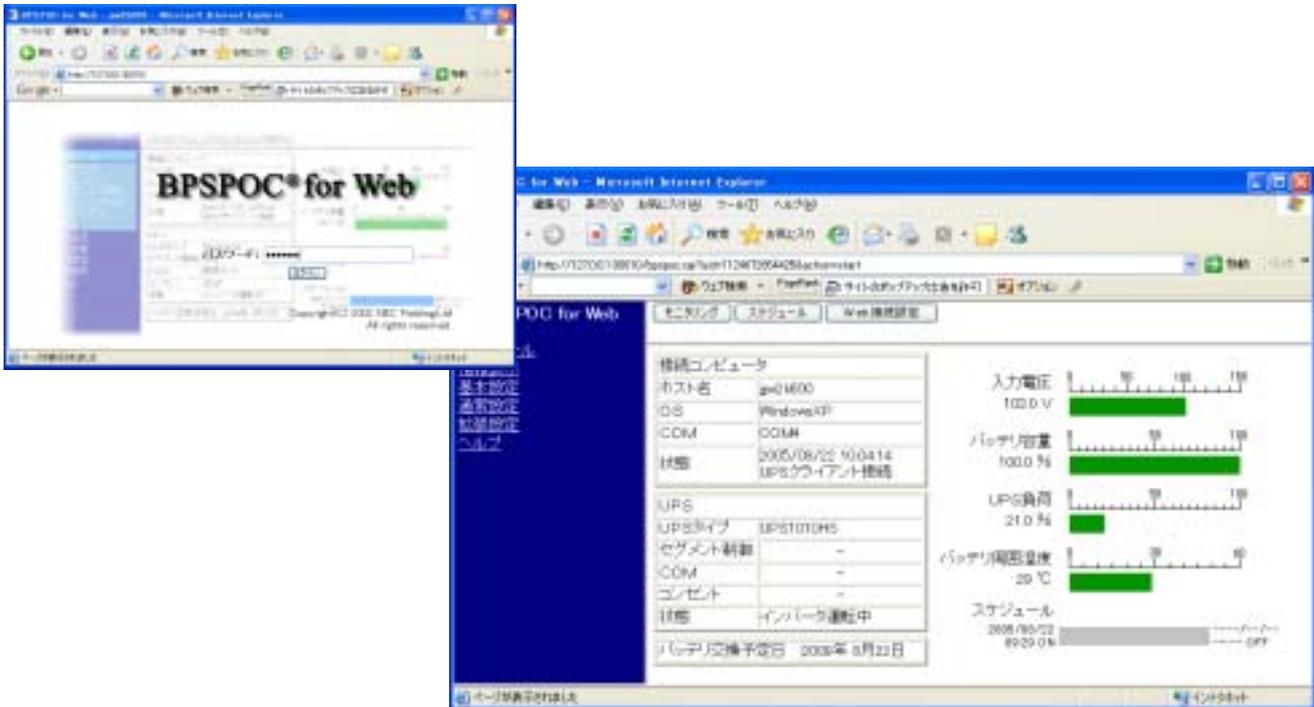


UPS監視制御アプリケーション

# BPSPOC for Web



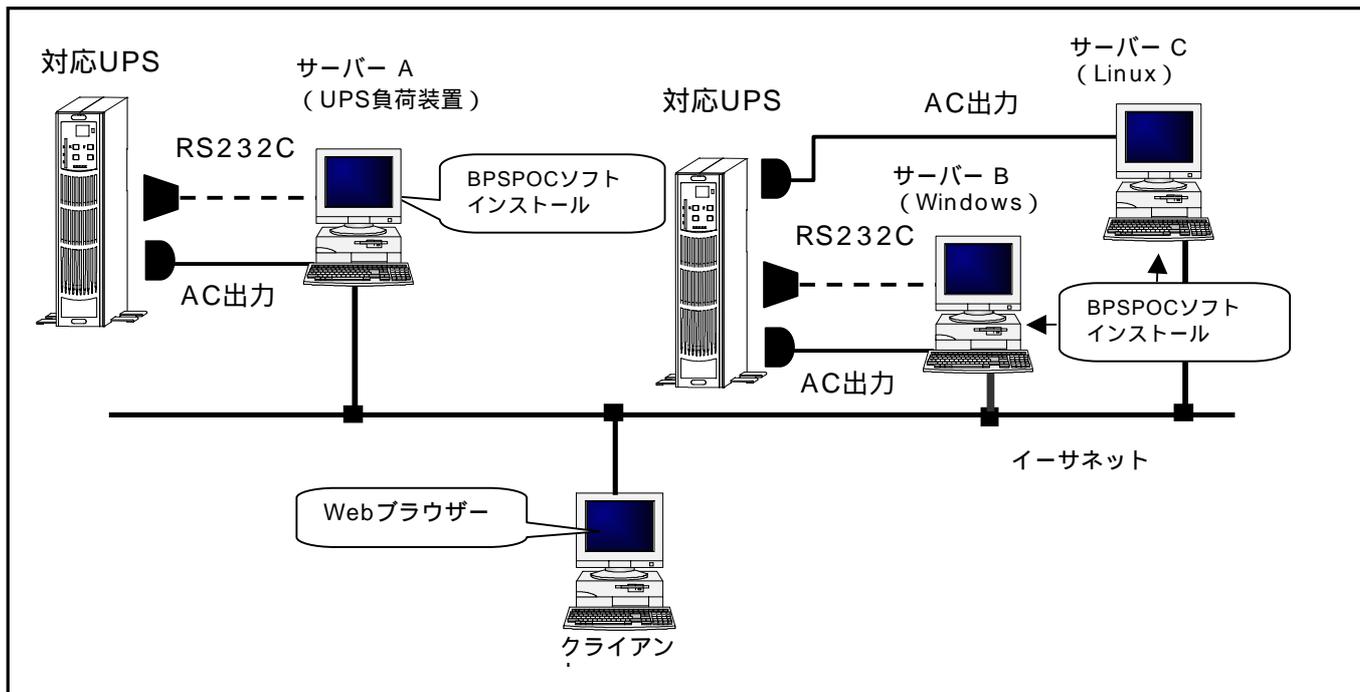
## < 特徴 >

- コンピュータからUPSをシリアル (RS232C) 通信監視
- 停電発生時のシステム自動シャットダウン
- UPSのON/OFF制御によるシステム・スケジュール運転
- 豊富なログ記録とダウンロードによる運用解析
- WebブラウザによるUPS状態表示/設定
- バッテリー寿命監視による通知機能
- 1台のUPSで複数台のシステムを連動シャットダウン

## < 主な機能 >

- Webブラウザのログイン・パスワード
- Webブラウザによる情報表示
- 遠隔UPSテスト
- 遠隔シャットダウン
- 運用ログ・データのダウンロード
- UPS詳細情報表示 (定格電圧、バッテリー運転、バッテリー寿命、etc)
- 運用イベント履歴/電源履歴 表示
- シャットダウン実行までの猶予時間設定 (電源異常確認時間 シャットダウン待機時間 UPS出力停止時間)
- 停電時のシステム自動シャットダウン
- スケジュールによるシステムON/OFF制御
- UPS出力コンセント独立/デレレー制御 (対応UPS: UPS610HP ~ UPS1410HP)
- 運用イベントの設定 (記録の有無、メッセージ通知の有無、E-Mailの有無)
- 1台のUPSによる連動シャットダウン設定 (異種OS連動も可能！)
- 運用イベント毎のパラメータ実行設定
- Webブラウザのログイン制限 (IPアドレス、パスワード)

< システム概要 >



BPSPOC は、UPS(Uninterruptible Power Supply :無停電電源装置)の監視制御を行う、アプリケーションです。BPSPOCを使用することで、停電発生時やスケジュール設定により、システムを安全にシャットダウン及び、自動起動させることができます。

< 停電時シャットダウン動作 >

・停電発生

停電検出マスク時間(1 ~ 99999秒)    シャットダウン予告時間(1 ~ 99999秒)    ジョブ実行時間(0 ~ 9999秒)    UPS停止ディレイ(1 ~ 99分)

< スケジュール・シャットダウン(電源異常以外)動作 >

・シャットダウン要因発生

シャットダウン予告時間(1 ~ 99999秒)    ジョブ実行時間(0 ~ 9999秒)    UPS停止ディレイ(1 ~ 99分)  
シャットダウン開始

BPSPOC は、Web ブラウザを使ってリモートアクセスすることができます。

Netscape かInternet Explorer などのブラウザがあれば、どこからでもUPS の情報を取得したり、コンピュータをシャットダウンすることが可能です。

また、WebブラウザはOS に依存せず動作しますので、異種OS間でのWebブラウザによるアクセス(例えばLinux にインストールしたBPSPOCに、Windows98 やSolaris のWeb ブラウザからアクセス)ができ、UPS の状態監視やパラメータの変更を行うことができます。

BPSPOC は、Webブラウザと同じプログラミング言語(Java)で作られているので、異種OS間での連動シャットダウンが可能です。これにより、1台のUPSに異なったOSのコンピュータ(負荷装置)を接続しても、マスター(親)とスレーブ(子)の関係で、連動させることができます。

< 対応表 >

対応UPS	HyperProシリーズ(UPS-HP)
	HyperSシリーズ (UPS-HS)
対応OS	Windows NT4.0 SP6以降
	Windows 2000
	Windows Server 2003
	Windows XP
	Windows 98/Me
	RedHat 7.1 ~ 9.0
	RedHat Enterprise Linux 2.1 ~ 3.0
	TurboLinux 6.5 ~ 8.0
	Solaris 8 ~ 10 (Spark版)

< 連絡先 >

E-Mail:  
netsale@po.yutakadenki.co.jp  
URL : http://www.yutakadenki.jp/